



2018.12

ビタミンBook

発行: 笠田高等学校図書館

今年もあとわずかとなりました。

みなさんにとって今年はどうな年でしたか。充実した日々を送れましたか。

来年もよい年となりますように。冬休み中は健康に気をつけて、一月八日の始業式には元気に登校して下さい。

注目!

～図書館からのお知らせ～

☆付録が昨日届きました。
今回は数が少ないのですが、
ほしい生徒は図書館へ来て下さい。



図書委員がおすすめする本 Part1

書名: 精霊の守り人

著者名: 上橋菜穂子 出版社: 偕成社

為になる度: ★★★★★ 恐怖度: ★★★★★

アクション度: ★★★★★

あらすじ: 女護衛バルサが主人公。あるひバルサは川に落ちていた一人の男の子を救出する。その子は新ヨゴ国の王子であった。王子に殺害計画がたてられていると知ったバルサは王子と一緒に脱走する物語。

おすすめコメント: バルサの強いところが痛快。テンポよく読める一冊です。

(2-A 森 悠夏)

書名: 『100万分の一回のねこ』

著者名: 谷川俊太郎 ほか(著) 出版社: 講談社

泣ける度 ★★ 癒やされ度 ★★★★★

あらすじ: 有名な絵本 100万回生きたねこの100回の1回の猫生を書いている。

おすすめコメント: 誰もが知っている『100万回生きた猫』の1回の話。感動できる話もありちょっと笑える話も出ているのでオススメです。

(1-C 船津大揮)

英語科 川上先生がすすめて
下さった本を紹介します。



おすすめです



書名: 『スマホを落としたけなのに』

著者名: 志駕晃(著) 出版社: 宝島社

あらすじ: 麻美の彼の富田がタクシーでスマホを落としたことがすべての始まりだった。

拾い主の男はスマホを返却するが、男の正体は狡猾なハッカーだった。

「この本、本当に怖かったです。

ミステリーはあまり読まないのですが、久しぶりに読んだこの本、とても怖かったです。ミステリーというかホラーのような怖さでした。」



たくさんの文庫本が入っています



	書名	著者名	出版社	分類番号
1	ミザリー	スティーヴン・キング	文藝春秋	933
2	結婚のアマチュア	アン・タイラー	文藝春秋	933
3	ニューロマンサー	ウィリアム・ギブスン	早川書房	933
4	図書館の親子	ジェフ・アホット	早川書房	933
5	恋文・私の叔父さん	連城三紀彦	新潮社	913
6	クレインとフィンと願いの手紙	友野詳	KADOKAWA	913
7	クレインとフィンと夢見た手紙	友野詳	KADOKAWA	913
8	フェイク オブ ザ デッド	土橋真二郎	KADOKAWA	913
9	4ページミステリー	蒼井上鷹	双葉社	913
10	幻想映画館	堀川アサコ	講談社	913
11	殺人鬼	横溝正史	角川書店	913
12	夜明けの縁をさ迷う人々	小川洋子	角川書店	913
13	パレード	吉田修一	幻冬舎	913
14	アンドロイド殺し	アガサ・クリスティー	早川書房	933
15	放浪探偵と七つの殺人	歌野晶午	講談社	913
16	女系家族 上・下	山崎豊子	新潮社	913
17	華麗なる一族 上・中・下	山崎豊子	新潮社	913
18	不毛地帯 1～5	山崎豊子	新潮社	913
19	世界基準の女になる!	桂由美	PHP 研究所	159
20	買ってはいけないインスタント食品 買っておいしいインスタント食品	渡辺勇二	大和書店	498
21	シュナの旅	宮崎駿	徳間書店	726
22	逃げる大根	根菜農家 うめま	三笠書房	748

図書委員がおすすめする本 Part2



書名: 『人狼ゲーム』シリーズ

著者名: 川上亮 出版社: 竹書房

恐怖度★★★ ハラハラ度 ★★★★★

あらすじ: 高校生が命をかける人狼ゲームに巻き込まれる物語。

おすすめコメント: 毎回ごとに役職の数や種類が変わって飽きないし、ゲーム参加者の心理戦もハラハラして読み応えがあります。

(1-A 海堀 豆洋)

書名: 『Hello,Hello and Hello』

著者名: 葉月文 出版社: KADOKAWA

泣ける度★★★★★ 癒やされ度★★★★★

夢中度★★★★★

あらすじ: 残酷までに切ない、出会いと別れの物語です。

おすすめコメント: この物語は瀬川春由が失った214回にも及ぶ1週間の恋の話です。夢中に読んでしまいますよ～。

(1-A 城 拓見)





404x404 - 2023/01/01

